

たけや

2017. 1. 31
自主学童保育ささのはクラブ

盛りだくさんの
2月です

2月の予定

5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)
	買物	およげれ式 手作りおやつ アールグレイ ツルネツルネ	およげれ式 手作りおやつ アールグレイ ツルネツルネ	ささのは式 豆まき	役員会	役員会
12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)	17(金)	18(土)
	ラーメン屋 さん(18:00)					保護者懇談会(18:00)
19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)
	8:30~ 富小・平小・中 校生会		ドッジボール 練習試合 (花の台ホール 有馬中央公園)			入道者説明会(18:00) 役員会(19:30)
26(日)	27(月)	28(火)	3月の予定 3/4(土) 高学年お泊り会 3/4(土) 登室予定の方は3/4(金)まで お知らせください。			

2月の予定から

② ささのは式 豆まき

首東北出身の(指)の親が、夜 部屋を真暗にしてやっていたお楽しみ豆まき。とて楽しみでした。どんな豆まきかは、おたのみに。

③ 南極教室再開

11月下旬に1回のメール交換でスタートし、南極到着後は、調査地にてかけて通信不能。2月上旬に帰ってきたことにて再スタートします。何を知らたい?聞きたい?→6月中継申込を下記にします。

④ およげれ式 手作りおやつの最後を飾る

のが(指)の「ラーメン屋さん」。帰ってきた人から番号札を配り、できたてホカホカのラーメンに自分でトッピングして、ラーメン食堂になった1Fフロアで好きなテーブルに座り、パチパチおしゃべりを楽しみながらラーメンをいただきます。「野菜入れなきゃダメ!」「片付けて!」という高学年店員さんの声がかびびしているけれどね。

★ ドッジボール練習

① 3/12(日) 進級を祝う会

② 3/28(火) ドッジボール大会

③ 3/29(水) 子どもの国遠足(雨天 3/30(木))

⑤ 2月保護者懇談会

高学年お泊り会の説明会を行ないます。

・しおりの説明は懇談会の日に保護者の方といしおりに来られることが分担任して行ないます。

・子どもだけの行動になる往路のことについての詳しい説明をします。

高学年の保護者の方は、できるだけ参加してください

⑥ ドッジボール練習試合

3/28(火)のドッジボール大会に向けて、花の台ホールと練習試合をします。

「有馬中央公園」は徒歩で往復するの帰りは5:30前後位になります。

⑧ 天気をにらみながら、「ささのは1年」を振り返る「ささのは文集」の作文を書きます。心に残ったことは何か?

⑦ ドッジボール練習

1年生も1年間「ささのはクラブ」を過ごし、来て、体も心も鍛えられて、ずいぶんたくましくなってきました。この時期だからできること、この時期だからやりたいこととして、今、ドッジボールに取り組みいたします。一人が毎日の積み重ねで、できるようになることや、異年齢のチームの中で役割をわかって力を合わせると、大きな力になることを、経験して、4月からの新学年に進んでほしいと思います。

低学年リーダー ドッジボール委員(3年生)

ドッジボールが得意な人も不得意な人も1年生から3年生までの1週間の練習メニューを考えました。

・毎日全員がやる20回オウの投げに...投げるフォームが良くなって、取り姿勢もできてきて...

・中当て(逃げる練習、当てる練習)

・試合(実戦)中でのパスや、ねらうを取り混ぜて計画をたてました。

★放課後の短い時間に、他の遊びの時間との兼ね合いも考えながら苦しい練習。

高学年 ドッジボール系(4~6年生)

今中心になっているのは5年男子。その人達は、中学生になる6年にとっては微妙な時期なので、なかなか集まらなかつたり、他の事に気が行ったりしている中での苦しい立場を、必死に頑張っている方達です。たまたま6年生が入ったドッジボールは、開志をかきたてられ、とて楽しいけど、それがいっつもはじまらない。下級生達を、強くなれるように、鍛える役割りを果たさなければ、と思うんで本当に大丈夫?!と思う時、でも「どうしようもないよ、今いるメンバーで頑張るしかないよ!」の(指)に答えて「ヨシッ!ヤルッ!」になれるえらい人達です。高学年女子達も、女子全員を集めて、練習しています。今まじらない光景です。2月になったら、受験から戻ってくる6年生、「ドッジボール大会に向けての練習には来るよ」と言っていた6年生、みんなが集った時どんな力になるのか頑張らなければね。

スタート すべれるようになったよ!!

(1回目(1/4)2回目(1/28)共)天気が良くて、た、ぶり楽しめました。初体験の人は、おきおき始めたのに、さすがこどもです。大胆にステンステン転びながら、走ったり、すべたりできるようになった人、慎重派は一歩一歩、歩く練習から徐々に滑る感覚を身に付けて、スイスイと滑れるようになった人、手すりにつかまりながらこんなに早く移動できんだ!と感心していたら、2回目には手すりから離れ、オニゴシに加わりました。ベテランメンバーは混雑した中をぬい、すばやく流れるように滑って、スベっていました。色んなことができて、色んな楽しみ方ができる、ていいですね。

